

# 伊藤健蔵

諱

伊藤青藍

いとう・けんぞう

いとう・せいらん

福山藩儒者(福山伊藤家6代)

## 経歴

生:文化2年(1805年)

没:文政11年(1828年)1月14日、享年24歳、定福寺に葬る

文政5年(1822年)2月29日	17歳	家を継ぐ
文政5年(1822年)2月29日	17歳	弘道館会読掛
—	—	御屋形講釈
文政8年(1825年)	20歳	菅茶山に学ぶ
文政9年(1826年)	21歳	弘道館教授

## 生い立ちと学業、業績

### 生い立ち

文化2年(1805年)伊藤文佐(蘆汀)の長子に生まれる。  
字は健蔵、諱は青藍・摺謙先生、長文。

### 職務と業績

その頃、幕府は朱子学を採用して古学派を排した。  
そのため、健蔵は、文政8年(1825年)菅茶山に学ぶ。  
福山藩儒。  
文政5年(1822年)2月29日、家を継ぐ。  
弘道館会読掛、のち御屋形講釈に任じた。  
文政9年(1826年)弘道館教授に任命された。

文政11年1月14日没、享年24歳。定福寺に葬る。

### 伊藤家の相続

健蔵が夭逝し子がなかったため、伊藤貞蔵(竹亭)の二男・伊藤格佐(蘆岸)が養子となり、家を嗣いだ。

出典1:『福山藩の教育と沿革史 藩校から小学校まで』、136頁、清水久人著、阿部正弘公顕彰会刊、1999年8月20日

出典2:『福山の今昔』、150頁、濱本鶴賓著、立石岩三郎刊、大正6年4月26日

2004年12月6日更新●2006年2月24日更新:本文・出典●2006年6月15日更新:タイトル●2008年2月13日更新:経  
歴・本文●2008年11月28日更新:本文●2010年3月10日更新:経歴・本文●2010年3月18日更新:氏名・本文・出典●2  
010年3月30日更新:本文●